

レジスタードエディションへのアップグレード

トライアルエディションとレジスタードエディションの相違点

トライアルエディションでは仮想ハブ機能の以下の点について制約があります。

	トライアル	レジスタード
1台のパソコンに登録できる仮想ハブの数	1	32
1台の仮想ハブに登録できるアカウントの数	1 ※	1000
1台の仮想ハブの最大接続数	2	10/30/60/100 (ライセンスによる)
アカウント種別の利用	なし	あり
シングル接続の利用	なし	あり

※VirtualOfficeの仮想ハブでは1つのアカウントで複数の接続を受け付ける事は可能です。この場合、全員が1つのアカウントで接続する事となりますので、接続しているユーザの判別が難しくなります。

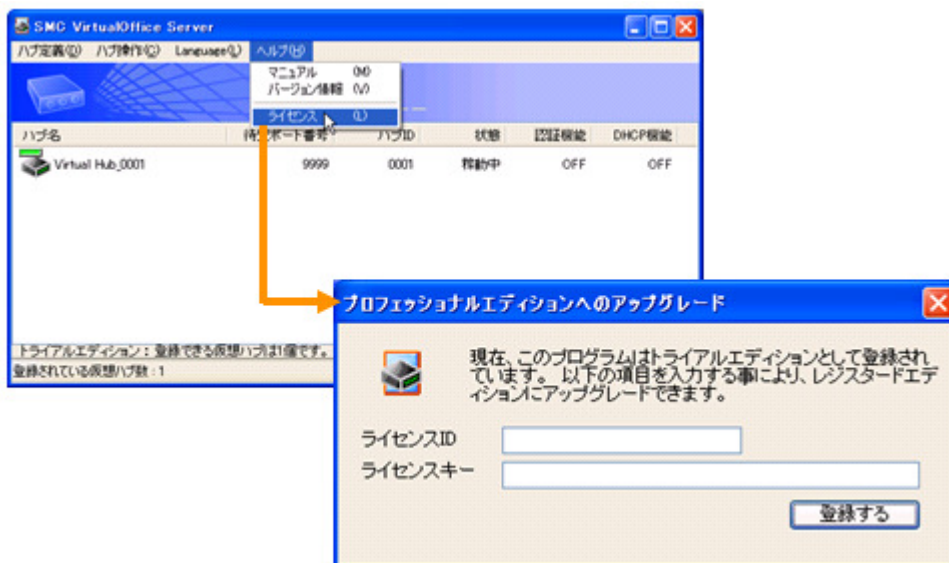
なお、仮想ネットワークアダプタにはエディションによる相違点は一切ありません。

レジスタードエディション ライセンス数の考え方

VirtualOfficeのレジスタードエディションのライセンスはレジスタードエディション版の仮想ハブを稼働させるコンピュータ1台につき、1つ必要となります。

アップグレード方法

レジスタードエディションへのアップグレードは仮想ハブ管理パネルのメニューから「ヘルプ」-「ライセンス」を選択し、表示される「」にライセンス情報を登録する事により行ないます。



この際必要となるライセンスIDとライセンスキーは有償となっております。詳しくは下記URLにてご案内しております。

<http://smc.ccr.co.jp/>

